「総合的な学習の時間」

指導目標

- **1年** 全体テーマを「わかやま学」――郷土について知る――とし、自分たちの住む地域について知るとともに、班活動を通して協力の大切さを感じさせる。
 - ○体育大会や文化祭を通して、学級としてのまとまりや協力することの大切さを知らせる。
 - ○校外学習では、班活動の基礎を身に付けるとともに、公共の場所でのルールやマナーを学ばせる。
 - ○自分たちの住む地域についての知識を深めさせる。
- **2年** 全体テーマを「生命(いのち)」と設定し、生命の大切さ、家族・地域社会のつながり、共生社会における自分の生き方を考えさせる。
 - ○職場体験活動を通して、夢・進路・仕事について考えさせる。
 - ○救命救急活動を体得させ、社会に貢献できる生徒を育てる。
 - ○つけたい力として、次の①~⑤を挙げる。
 - ①資料を収集する力…アンケートをとる。インターネットや書籍などで調べる。 講話などで学んだことをまとめ、結果を分析する。
 - ②作品を制作する力…スクラップブックやレポートづくり、また、模造紙にまとめたり、パソコンなどを利用して、図やグラフに表す。
 - ③成果を発表する力…スピーチやプレゼンテーションによる表現力。
 - ④訪問活動をする力…アポイントを取ること。礼状を書くこと。
 - ⑤ 学習を評価する力…課題の発見、設定、修正。学習の振り返り。自己評価と相互評価をさせる。
- 3年 全体テーマを「国際理解」と設定し、共生社会における自分の生き方を考えさせる。
 - ○進路指導を通して、夢・進路・仕事にいて考え、自己決定させる。
 - ○校外学習や修学旅行では、共生社会における社会規範を身に付けさせる。
 - ○コミュニケーション能力を高めさせる。

指導方針

- 1年 各教科の学習やさまざまな活動・体験を通して、自己を見つめさせる。
 - ○実行委員組織・個人・班・学級・学年全体と人員の組織構成を工夫し、様々な活動に取り組ませる。
 - ○自分だけでなく、他者(友達・教師・地域社会)の相互作用により、コミュニケーション能力を身に付けさせる。
- **2年** 各教科の学習、前年度の総合的な学習の学びを土台にし、さまざまな活動や体験を通して、自己を見つめ、課題解決させる。
 - ○実行委員組織・個人・班・学級・学年全体と人員の組織構成を工夫し、様々な活動に取り組む。
 - ○自分だけでなく、他者(友達・教師・地域社会)の相互作用により、目指しているもの全体のレベル アップを図る。
- **3年** 各教科の学習、前年度の総合的な学習の学びを土台にし、さまざまな活動や体験を通して、自己 を見つめ、課題解決させる。
 - ○実行委員組織・個人・班・学級・学年全体と人員の組織構成を工夫し、様々な活動に取り組ませる。
 - ○他者(友達・教師・地域社会)の相互作用により、コミュニケーションを図らせる。

年間計画表

1年

月	活動	内 容
4	「総合的な学習」についての	・年間計画の説明を受ける。
	オリエンテーション	体育大会・校外学習・講演会・文化祭・漢字検定博士・
		学年行事についての概要を知る。
5	体育大会	・体育大会への取り組みを通し、協力と役割分担をする。
		・学級旗の政策を通し、学級集団をまとめ仲間意識を高める。
6	校外学習	・校外学習の取り組みを通して行動計画を立てる。
		・班員たちとの話し合い活動を通して班行動の仕方を身につける。
7	漢字博士試験	・朝学習4月~7月のまとめ。
8		
9	「わかやま学」についての	・郷土について知る「わかやま学」について説明を受ける。
	理解	・訪問先を決め、課題を設定する。
		・班活動を行う際の各自の役割を理解し、協力して取り組む。
		・訪問する施設への行き方やインタビューの内容を話し合う。
	文化祭舞台発表	・学級単位で発表内容を討議する。
		・学級での練習や舞台での発表を通して、学級集団としての仲間
		意識を高める。
10	校外学習	・班ごとにそれぞれの訪問先に行き、インタビューを行う。
11	「わかやま学」のまとめ	・班別にレポートをまとめ、冊子を作成する。
12	漢字博士試験	・朝学習9月~12月のまとめ。
1		
2	学年レクレーション	・思い出作りをする。
3	漢字博士試験	・朝学習1月~3月のまとめ。
L		

2年

月	活動	内容
4	「総合的な学習」についての	・年間計画の説明を受ける。
	オリエンテーション	職場体験学習・校外学習・講演会・救命法・文化祭・
		学年行事についての概要を知る。
5	体育大会	・体育大会への取り組みを通し、協力と役割分担をする。
		・学級旗の政策を通し、学級集団をまとめ仲間意識を高める。
6	校外学習	・歴史的景観にふれ国際交流を行い現地でフィールドワークを行う
	伝統文化の理解と国際交流	・斑活動
7		
	=m 2 777 727	#/
8	調べ学習	・敬語の使い方を学習する。
9	職場体験での課題決め	・多くの職場体験先を確保する。
	訪問場所決定	・事前訪問について、アポイントメント取りを開始する。
10	職場体験事前訪問	・職場体験活動を実施する。
	職場体験活動	・電話のかけ方・挨拶・訪問マナー・メモの取り方の学習をする。
		・礼状を送る。
11	文化祭舞台発表	・レポートを作成する(個人)。
		・体験を発表する(共有)。
	まとめ	・就職差別や男女雇用均等法について考える。
	「人権」を考える	
12		
1	夢・進路・仕事について考える	・進学先(高校等)について調べ、考える。
2	夢・進路・仕事について考える	・進学先(高校等)について調べ、考える。
3	救命救急法体得	・救命救急の講習を受け、「いのちの大切さ」について学び、社会
		に貢献できる実践力を養う。

3年

月	活動	内 容
4	「学級」開き	・協力と役割分担をする。 学年・学級目標を設定する。
5	体育大会	・体育大会への取り組みを通し、協力と役割分担をする。 ・学級旗の政策を通し、学級集団をまとめ仲間意識を高める。
	「総合的な学習」についての	・年間計画の説明を受ける。
	オリエンテーション	進路・校外学習・修学旅行・講演会・文化祭・学年行事 についての概要を知る。
6	進路について考える	・自分の適性、進路の意識調査を行い、復習テスト・実力テスト などを利用して、自己理解を深める。
	校外学習	・各国の伝統や文化を理解する。 班別行動を通して課題設定し、行動計画を立て、課題解決を 行う(グループ)
7		
9	文化祭舞台発表	・発表内容を討議する(学級単位で発表)。 ・クラスの仲間意識を高める。
10	修学旅行	・集団の中での各自の役割を理解した学習をする。
		・社会のルールについての実践力を身につける。
11	「人権」を考える	・就職差別や男女雇用均等法について考える。
12		
1	夢・進路・仕事について考える	・自分の将来展望を具体的にし、進路決定をする。
2	夢・進路・仕事について考える	・1年間、3年間を振り返る。
3		